

第 3 回

# 電子顕微鏡トレーニング

## クライオ試料作製・観察

### クライオSEMによる含水試料の観察

2017年（平成29年）3月14日(火)～3月16日(木)

目的：  
本トレーニングは、凍結から始まるクライオSEM法の実践的なトレーニングを行います。クライオSEM法は非晶質凍結した生物組織・培養細胞、流体試料（エマルジョン、インク）などの含水試料を未化学固定、かつ水分等の流体を含んだまま観察することのできる非常に有用な手法です。化学固定や脱水等の汎用的な試料作製法で失われてしまう可溶性物質なども保持したまま観察可能です。

トレーニングでは、①凍結、②凍結割断/凍結切削/フリーズエッチング、③クライオ・コーティング、④クライオSEM観察を、SEMのためのクライオトランスファーシステム（VCTシステム）でリンクさせた実習を行います。

なお、参加者の持込試料について、トレーニング最終日（3月16日）にプレリミナリーな観察でよければ対応が可能な場合があります。持込試料を希望する場合は、申し込みの際に備考欄に記載して下さい。

内容：高圧凍結、凍結割断、凍結切削、クライオ・コーティング、クライオSEM観察

講師：宮澤淳夫、西野有里（兵庫県立大学大学院生命理学研究科）  
伊藤喜子、石原あゆみ（ライカマイクロシステムズ株式会社/兵庫県立大学客員教員）

場所：理化学研究所 放射光科学総合研究センター（SPring-8 キャンパス）  
（〒679-5148 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1）  
JR山陽線/山陽新幹線・相生駅よりウエスト神姫バスにて40分

参加費：15,000円（宿泊代・食事代は含みません）

\* 学生等で指導教員からの公的援助が得られないなど、経費負担が困難な場合は免除を希望できます。下記ウェブサイト申込み時にご連絡下さい。

備考：トレーニングは3日間のコースとなっておりますが、ご都合により1日間、または2日間だけの参加でも構いません。※備考欄に参加日を明記お願いいたします

主催：新学術領域研究・学術研究支援基盤形成・先端バイオイメージング支援プラットフォーム  
兵庫県立大学 大学院生命理学研究科  
ライカマイクロシステムズ(株)  
理化学研究所 RSC-兵庫県立大学リーディングプログラムセンター  
日本顕微鏡学会 生体解析分科会

申込み

詳細およびお申込みは下記ウェブサイトよりお願いいたします。  
[http://xlab.leica-microsystems.com/workshop/abis\\_em\\_003/](http://xlab.leica-microsystems.com/workshop/abis_em_003/)  
(ライカマイクロシステムズ(株)エクスペリエンスラボ)